



中小企業・小規模事業者のよろず相談所



久住 武司 徳島県よろず支援拠点チーフコーディネーター

1. はじめに

「よろず支援拠点」は、地域の支援機関と連携しながら中小企業・小規模事業者が抱える経営課題に対応するワンストップ相談窓口として、全国の都道府県に設置されています。平成26年6月の設置から10年を経過し、徳島県においては、お陰様で延べ4万件を超える相談を頂き、平均で93パーセントの満足度を頂いております。

11年目を迎えた今年度は、コロナ禍の影響が残るなか、円安等による原材料費や燃料光熱費の高騰、また人手不足などが重なり、多くの中小小規模・零細事業者にとっては益々厳しい状況になっております。

このような状況を大きな変化を遂げつつある時代の転換点として捉え、改めて、これから10年を見据えたよろず支援拠点のあり方について検討する「よろず支援拠点のあり方検討会」が中小企業庁において行われております。

※中小企業庁 HP →

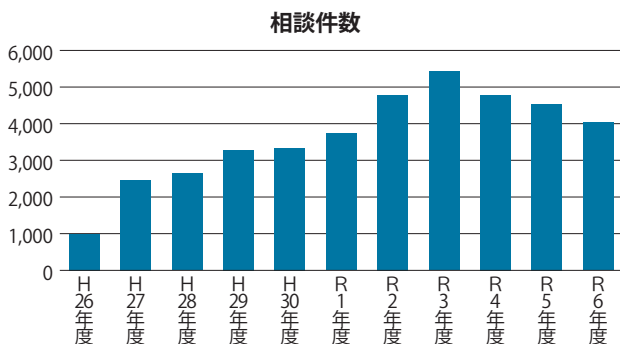


地域の経営支援力強化に向けたよろず支援拠点のあり方検討会報告書

徳島県よろず支援拠点は、このような状況下でも頑張る経営者の皆様のお力になれるよう、スタッフを強化して17名のコーディネーターと2名の推進員が実施機関（とくしま産業振興機構）と一丸となって懸命に取り組ましました。その活動概要についてご報告いたします。

2. 徳島県よろず支援拠点の活動状況について

1) 相談対応件数・来訪者数について

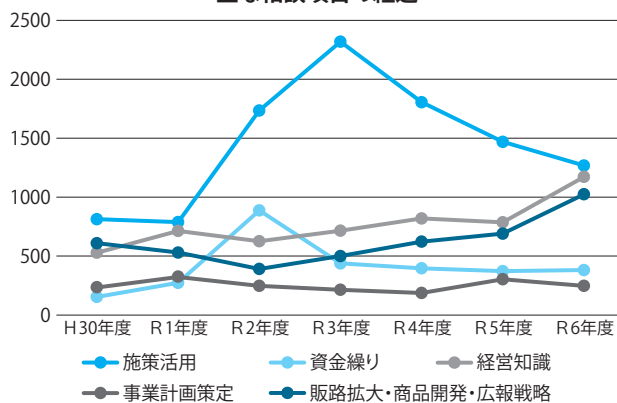


(図-1 相談件数)

新型コロナウイルスの影響による相談が多くあった令和3年度

頃をピークに相談件数は暫減しております。
※令和5年度以降は算定方法に変更があります。

主な相談項目の経過



(図-2 主な相談内容)

2) 主な相談内容について

主な相談内容については、補助金制度に関連する施策活用の相談が一番多いものの、令和3年度をピークに以降は大きく減少しております。次いで経営知識、販路拡大・商品開発・広報戦略、資金繰りの順になっておりますが、特に最近は販路拡大関連の相談が増加傾向にあり、積極的な事業展開に取り組む経営者や創業にチャレンジする方々が増えてきております。その一方で資金繰り相談は、相談件数はやや減少しているものの、相談内容はより深刻化しており、ゼロゼロ融資の本格的な返済が始まった事業者からの厳しい相談は増加するなど、数字上には現れていない深刻な内容の相談は増加しております。

3) 相談体制について

これらの状況に対応するため、徳島県よろず支援拠点では、徳島市南末広町の「きずなプラザ」における対面相談を基本に、県内各所で出張相談会や、電話やオンラインによる相談を実施しております。

① サテライト相談の増設・出張相談所の開設

金融機関・経済団体などの関係支援機関、及び市町村のご協力の元、県内各地で出張相談所を開設しております。

(開設した主な場所)

日本政策公庫徳島支店（毎月1回）、徳島駅前商店街ポッポ街（毎週日曜日）、徳島市（隔週土曜日：産業支援交流センター・アミコビル9F）、鳴門市（不定期）

鳴門市役所)、阿南市(毎月各1回:光のまちステーションプラザ)、小松島市(毎週木曜日:小松島商工会議所)、吉野川市(毎月1回:吉野川商工会議所)、美馬市(毎月各1回:美馬市立図書館、美馬市商工会)、三好市(毎月2回:阿波池田商工会議所)、美波町(毎月1回:日和佐公民館)、中小企業家同友会事務局(不定期)

② Web サイト・SNS による情報発信

徳島県よろず支援拠点
ホームページはこちらから

<https://yorozu-tokushima.go.jp>



各種 SNS ははこちらから

- X(旧:Twitter)
- Facebook
- YouTube
- LINE

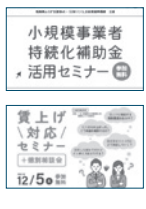
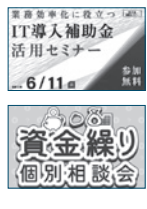


4) 各種制度の周知と活用支援について

事業承継引継ぎ支援センターをはじめとする関係支援機関と連携し、生活衛生同業組合の組合員を対象にした事業承継に関するセミナーや、美馬市商工会と同市立図書館等と連携し、新しい取り組みにチャレンジしたくても、日々の業務に追われて手がつけられない忙しい個人事業主様向けに、女性コーディネーターによるセミナーを開催し、女性目線によるアドバイスを行いました。



また、中小企業家同友会等の支援機関と連携したセミナー相談会の開催や、国の補助金制度「事業再構築補助金」、「ものづくり補助金」「IT導入補助金」「小規模事業者持続化補助金」について分かりやすく解説するセミナー相談会を毎月開催し、また価格転嫁や賃上げへの対応を支援するため、徳島労働局や徳島県、働き方改革推進支援センターと連携し、国・県の賃上げ支援に関する補助金制度等、各種の支援制度の活用PRやセミナー相談会を実施しました。



5) 他の支援機関とのネットワーク構築

今年度は特に、中小企業活性化協議会、事業承継・引継ぎ支援センター、よろず支援拠点の3機関の連携を強化するため、両支援機関との連携窓口(カウンターパート)を設置し、常日頃からの連携と定期的な会議を行い情報の共有と円滑な連携支援を行いました。※毎月第2金曜日は3機関合同相談日

6) 具体的な支援事例

①販売全力支援チームによる支援

新商品開発・ブランディング・販売促進の3人のコーディネーターが一体となって支援した事例として、SDGsの取組みに位置づけをした、ブロッコリーの茎の部分「アスリート向け」に加工したA社の新商品の開発から販路拡大の支援を行いました。

また、B社の鶏肉のオリジナルブランド商品の商品開発から販路開拓支援を行い、「防災食品」としてのブランド力の向上も進めています。



②3機関連携による支援

当拠点に専任コーディネーター2名を配置した「3機関連携支援チーム」を設置し、円滑で的確な支援を迅速に行った結果、昨年度(2023年3月)に開始した創業相談が本年度(2024年6月)に事業承継(旅館業)として創業し、10月の本格的な開業後もイベント開催状況等を確認しながらフォローアップを行っています。



③知財相談窓口との連携支援

特許や商標登録の支援を専門に行う徳島県知財相談窓口との連携支援事例としては、徳島市のD社が考案した「ギターピック(一枚のピックで6弦⇒12弦ギターの音色)」の商品開発から実用新案、商標の取得、販路開発とパブリシティの支援により県内外で売上の拡大に繋がりました。



3. まとめ

徳島県よろず支援拠点は、中小企業・小規模事業・零細事業の経営を取り巻く社会環境が大きく変化し、「価格転嫁」「人手不足」「賃上げ」や、「GX、DX」など様々な課題に直面している経営者の皆様をご支援するため、関係する支援機関の方々との連携をさらに強化し、しっかりと取り組んで参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

よろず支援拠点の連絡先は以下のとおりです。

徳島県よろず支援拠点

徳島県徳島市南末広町5番8-8 電話 088-676-4625
徳島経済産業会館2階
HP <https://yorozu-tokushima.go.jp/>

受付時間

【平日】9:00~17:45

【休日相談会】

- 第1・第3土曜日 10:15~17:00 徳島市産業支援交流センター(アミコビル9F)
- 毎週日曜日 10:00~17:00 徳島駅前ポッポ街

(最新情報を確認して下さい)

